

子どもたちと盛り上がりながら楽しそうに
演奏するクニさん(左)と野田さん



柔らか音色 子ども熱中

松山東雲女子大 コンサートに250人

数多くの子ども向け音楽を手掛けるシンガー・ソングライターのクニ河内、野田ミカ夫妻のコンサートが21日、松山市桑原3丁目の松山東雲女子大・短期大チャペルであり、約250人の子どもたちが2人の奏でる柔らかな音色を満喫した。

クニさんは1967年結成のバンド「ザ・ハプニングス・フォール」のリーダー(ピアノ)として活躍。70年代にソロ転向し、ミュージシャンや企業への楽曲提供のほか、NHK「おかあさんといっしょ」など子ども番組の音楽を担当してきた。現在は北海道に拠点を置き、マリンパ奏者の野田さんと各地で演奏活動を続けている。

この日は「山の音楽家」など歌って遊べる楽曲を披露。子どもたちはリズムに乗って体を揺らしたり、元気よく合いの手を入れたり、2人がつくり出す空間をにぎやかに楽しんでいった。

クニさんは「みんなと一緒に歌えて良かった。こっちが一番楽しませてもらったよ」と笑顔をみせた。

コンサートは、生演奏の魅力を伝えようと同大が企画。付属や近隣の幼稚園、保育所の園児らを招待した。

(山本憲太郎)